

大学院学生から自立した研究者(PI*)に至るまでのキャリアパスを切れ目なく整備

*PI : Principal Investigator



他の国内大学・海外大学・研究機関 等



Step 01

大学院学生

博士後期課程学生支援

継続・拡充

- ✓ 授業料免除、生活費、研究費等の経済支援
- ✓ 大学院共通教育コース等の提供

- 授業料免除
- 生活費支援
- 研究費支援

Step 02

ポスドク

Institutional Postdoc 新設

- ✓ PIのもとで研究を行う本学独自のポスドクポストを新設
- ✓ 博士号取得直後の若手研究者を国際公募で採用

Step 03

PI候補者

Kyoto Fellowship 新設

- ✓ 国際公募により世界トップレベルの研究推進が期待できる卓越した学位取得者を雇用

Step 04

若手PI

白眉プロジェクト 拡充

- ✓ 領域を限定せず、広く学内外から独創的な研究課題を有する独立若手研究者を国際公募して支援

<ステップに応じた支援>

- 給与
- 研究費
- 育成プログラム
- 研究の裁量性



自立した研究者

研究者以外のキャリアパスも形成

研究支援人材:URA、技術系職員 等 / 大学経営人材

民間企業研究職・スタートアップ起業家・企業経営人材・公務員・国際機関職員

Step 01 | 大学院学生

博士後期課程学生支援

継続・拡充

＜現在「SPRINGプログラム」の支援を受けている皆さん、2026年度後期及び2027年度に新規採用される皆さんについて＞

- 現行の「京都大学大学院教育支援機構SPRINGプログラム」と同様の内容で採用期間の終了まで継続して支援を実施予定

＜2028年度以降に新規採用される皆さんについて＞

- 現行の「SPRINGプログラム」の支援内容をベースとして、その上で現在より少しでも支援内容を充実できるよう検討中

Step 02 | ポスドク

Institutional Postdoc

新設

- PIのもとで研究を行う本学独自のポスドクポストを新設
- 博士号取得直後の若手研究者を国際公募で採用

※ 2026年秋ごろ 詳細を公表予定（具体的な制度設計中）

Step 03 | PI候補者

Kyoto Fellowship

新設

- 国際公募により世界トップレベルの研究推進が期待できる卓越した学位取得者を雇用

※ 2027年度 詳細を公表予定（具体的な制度設計中）

Step 04 | 若手PI

白眉プロジェクト

拡充

- 本学ですでに15年の実績がある「白眉プロジェクト」を発展・拡充（支援額の拡充、テニユアトラック型採用の拡大など制度検討中）
- 領域を限定せず、広く学内外から独創的な研究課題を有する独立若手研究者を国際公募して支援

白眉プロジェクトHP : <https://www.hakubi.kyoto-u.ac.jp/>